

PASSWORD MANAGER > BITWARDEN SEND

寿命を送る

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/send-lifespan/>

寿命を送る

通常の Vault アイテムや添付ファイルとは異なり、送信は一時的なものであり、**デフォルトの有効期間は7日間**で、**削除日**オプションを使用して最大31日間存続するように設定できます。送信が削除日に達すると、Bitwardenのシステムから削除され、送信者と受信者の両方がアクセスできなくなります。

オプションで、**有効期限**や**最大アクセス数**のオプションを使用して、アクセスに追加の制限を設定することができます。また、いつでも手動で送信を**無効**にしたり**削除**したりできます。

削除日時

デフォルトでは、送信は作成から7日後に自動的に削除されます。**削除日**オプションを使用すると、事前に指定したオプションの範囲（例えば、1時間、1日、31日）に変更したり、日付セレクタ（または**MM/DD/YYYY HH:MM AM/PM**の形式でテキスト入力）を使用してカスタムタイムスタンプを指定することができます。

削除日の**最大許容値は、作成から31日間**です。

削除の動作

センドが削除期限に達すると

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者には、「送信」の横に「🗑️ **削除待ち**」アイコンが表示されます。送信は数分間削除が保留され、その後Bitwardenのシステムからも送信者からも永久に削除されます。

📌 Note

削除された送信はゴミ箱には送られず、保存されません。削除が確認されると、送信内容の閲覧はできなくなります。

有効期限

デフォルトでは、送信の有効期限は**ありませんが、削除**されます。**有効期限**オプションを使用すると、事前に指定したオプションの範囲（例えば、1時間、1日、7日間）から選択するか、日付ピッカー（または**MM/DD/YYYY HH:MM AM/PM**の形式でテキスト入力）を使用してカスタムタイムスタンプを指定することができます。

期限切れの動作

センドが有効期限を迎えると

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者には、「送信」の横に「🕒 **Expired**」アイコンが表示されます。送信者は、指定された削除日に達するまで、送信にアクセス可能な状態になります。

最大アクセス数

すべての送信について、**現在のアクセスカウント**のティッカーが、送信リンクへのアクセス回数を追跡します：

Maximum Access Count

If set, users will no longer be able to access this send once the maximum access count is reached.

Current Access Count

現在のアクセス数ティッカー

最大アクセス数は任意の正の整数で指定できる。

最大アクセス数の動作

SENDが指定された最大アクセス数に達したとき：

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信側には、🚫 **最大アクセス数に達した**アイコンが送信の横に表示されます。SENDは、指定された削除日に達するまで、送信者がアクセスできる状態になります。

💡 Tip

現在のアクセス数」ティッカーがカウントする：

- テキスト送信の場合は、リンクにアクセスされた回数。
- ファイル送信の場合は、コンテンツのダウンロード回数。

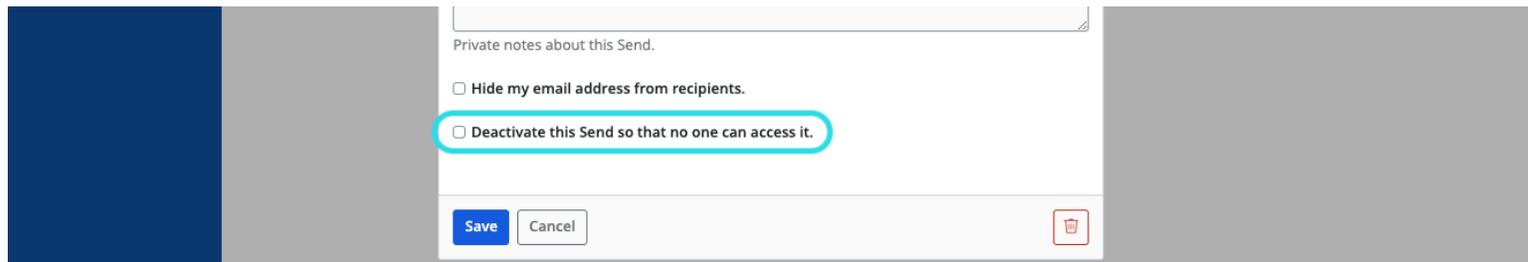
手動で無効化または削除

Bitwardenアプリから送信を手動で無効化または削除するには：

⇒ウェブアプリ

ウェブアプリから無効にする

ウェブアプリから送信を無効にするには、[送信の編集]ビューを開き、[オプション]を展開して、**[この送信を無効にして誰もアクセスできないようにする]**チェックボックスをオンにします。このボックスのチェックを外すと、いつでも「送信」へのアクセスを再度有効にすることができます。



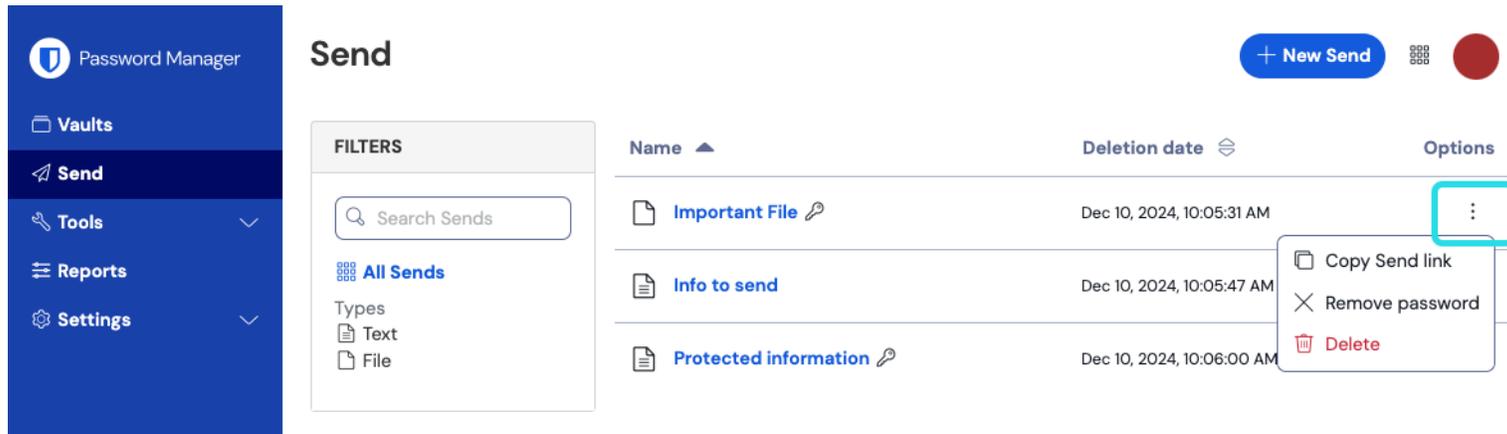
送信を停止する

SENDが無効になっている場合：

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者には、「送信」の横に「△ Deactivated」アイコンが表示されます。送信は、指定された削除日に達するまで、送信者がアクセスできる状態になります。

ウェブアプリから削除

ウェブアプリから送信を削除するには、⋮ オプションメニューを使用して、🗑️ 削除ボタンを選択します：

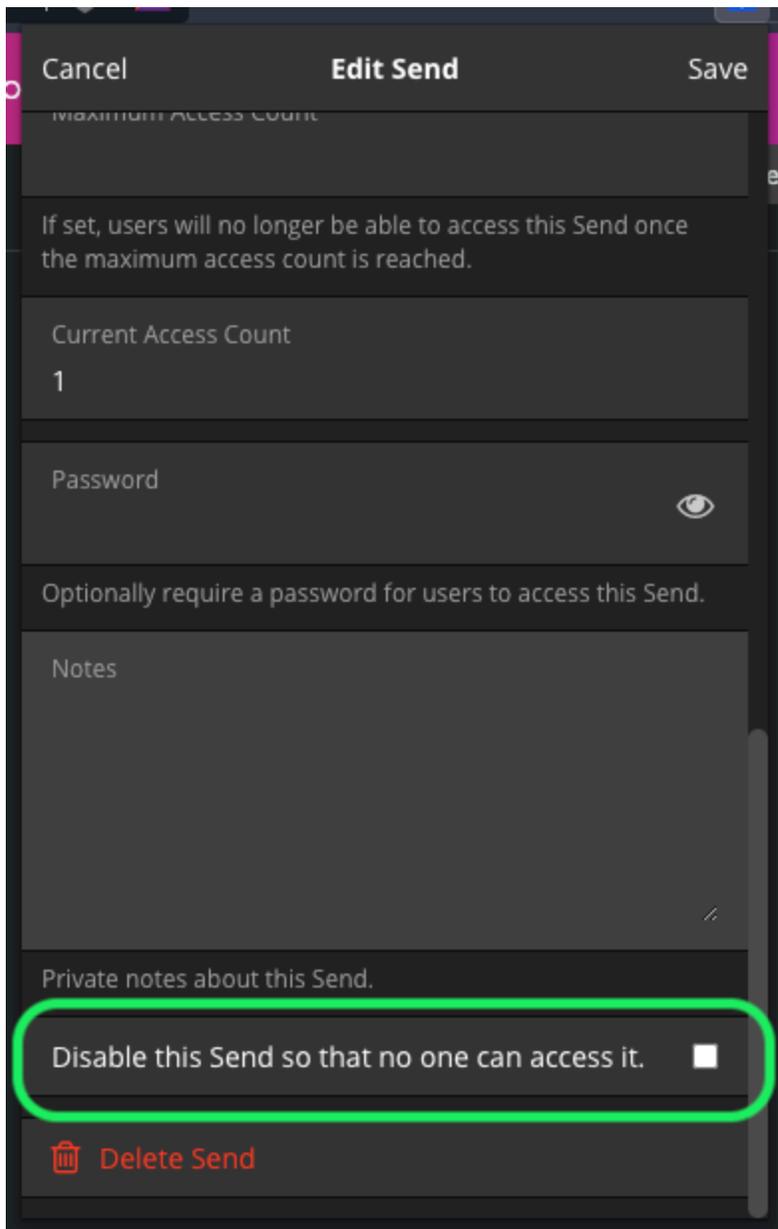


送信オプション

⇒ブラウザ拡張機能

ブラウザの拡張機能から無効にする

ブラウザ拡張機能からの送信を無効にするには、[送信の編集]ビューを開き、[この送信を無効にして誰もアクセスできないようにする] チェックボックスをオンにします。このボックスのチェックを外せば、いつでも「送信」へのアクセスを再び有効にすることができます。



ブラウザ拡張機能から無効にする

SENDが無効になっている場合:

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者の場合、「送信」の横に「△無効」アイコンが表示されます。送信は、指定された削除日に達するまで、送信者がアクセスできる状態になります。

ブラウザの拡張機能から削除する

ブラウザ拡張機能から送信を削除するには、削除したい送信の横にある🗑️「ゴミ箱」アイコンを選択します：

The screenshot shows the Bitwarden website with a modal window titled "Edit Text Send". The modal contains the following fields and options:

- Name (required):** Info to send
- Text to share (required):** [Redacted text]
- Hide text by default
- Send link:** https://send.bitwarden.com/#v8klfzV
- Deletion date (required):** 12/10/24, 10:11 AM

Below the deletion date, it states: "The Send will be permanently deleted on this date."

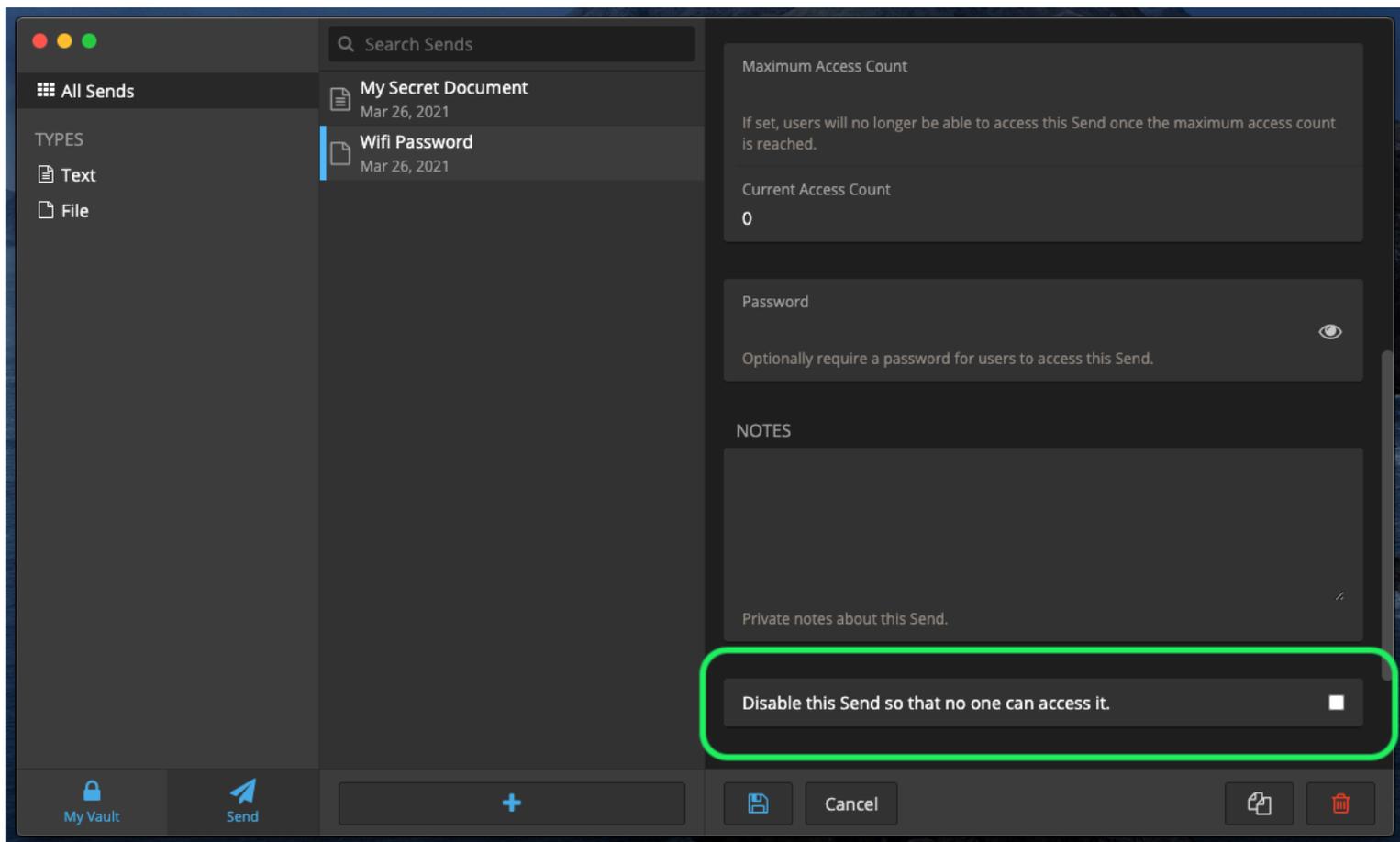
At the bottom of the modal, there is a "Save" button and a trash icon (highlighted with a red box).

ブラウザ拡張機能から削除する

⇒デスクトップ

デスクトップアプリから無効にする

デスクトップアプリからの送信を無効にするには、[送信の編集]ビューを開き、[この送信を無効にして誰もアクセスできないようにする]チェックボックスをオンにします。このボックスのチェックを外せば、いつでも「送信」へのアクセスを再び有効にすることができます。



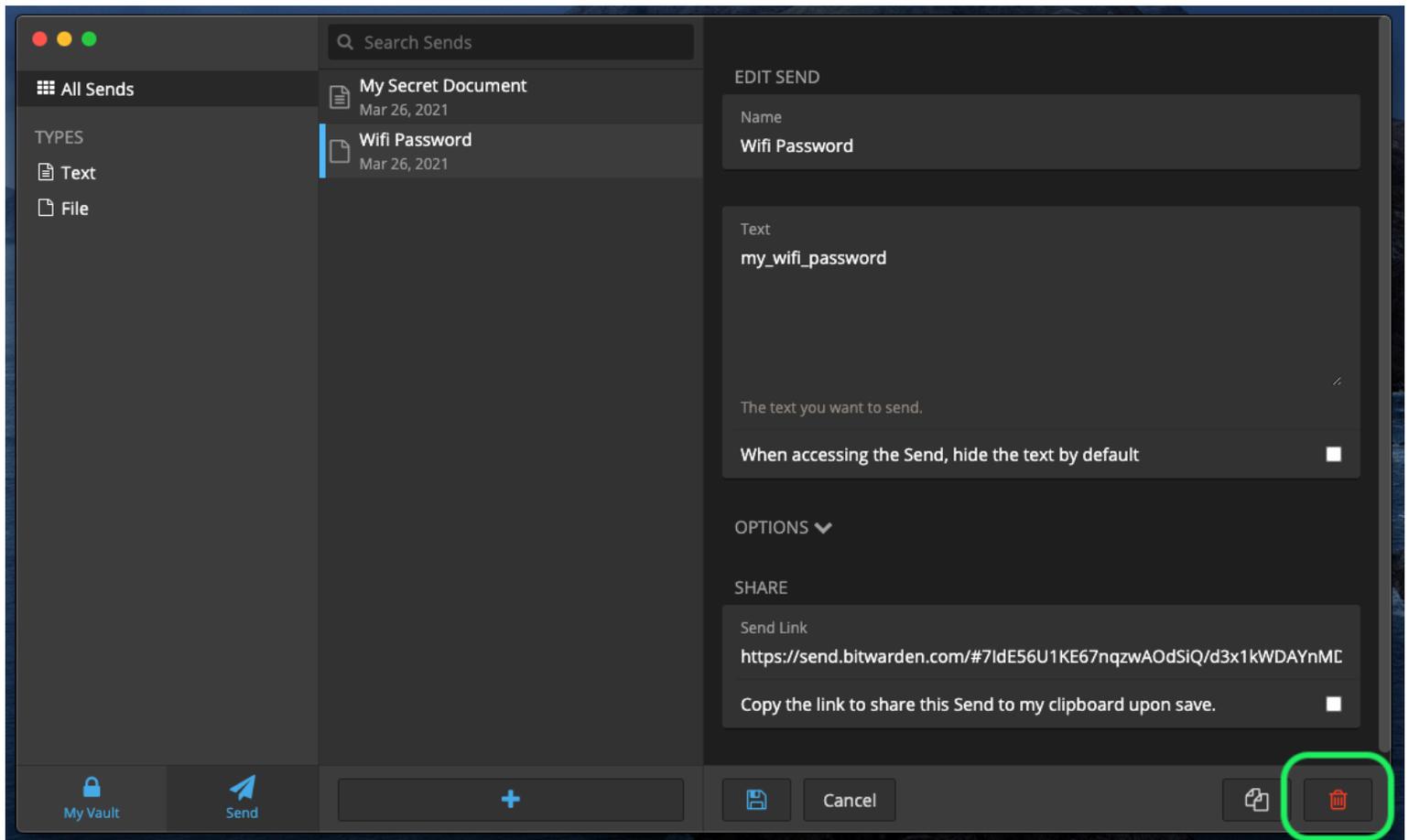
デスクトップアプリから無効にする

Sendが無効になっている場合:

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者の場合、「送信」の横に「△無効」アイコンが表示されます。送信は、指定された削除日に達するまで、送信者がアクセスできる状態になります。

デスクトップアプリから削除

デスクトップアプリからSendを削除するには、**Edit Send**ビューを開き、 **Delete**ボタンを選択します：

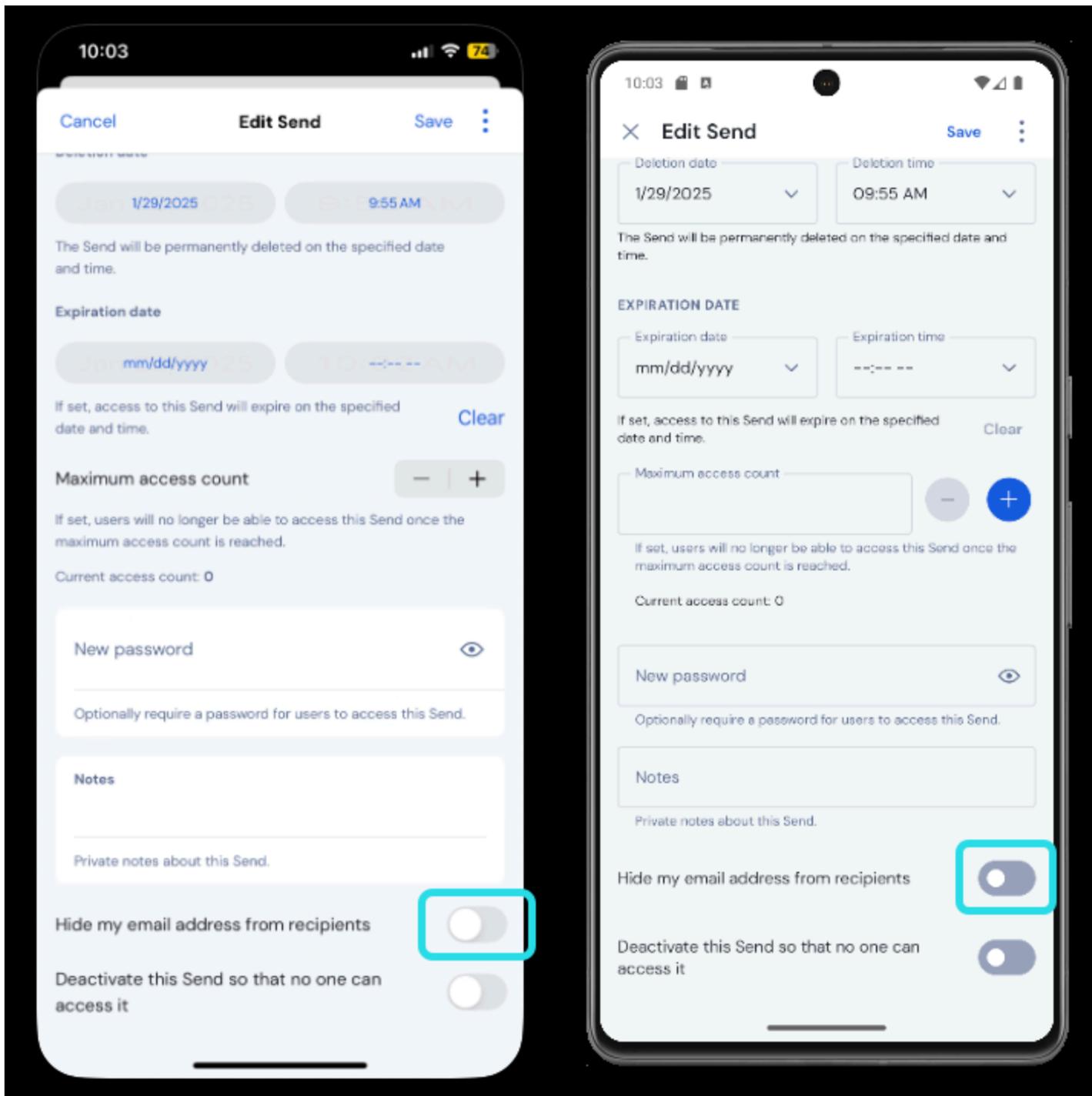


デスクトップアプリからの削除

⇒モバイル

モバイルアプリから無効にする

モバイルアプリからの送信を無効にするには、[送信の編集]ビューを開き、[この送信を無効にして誰もアクセスできないようにする]オプションを切り替えます。このオプションはいつでもオフに切り替えることができ、Sendへのアクセスを再び有効にすることができます。



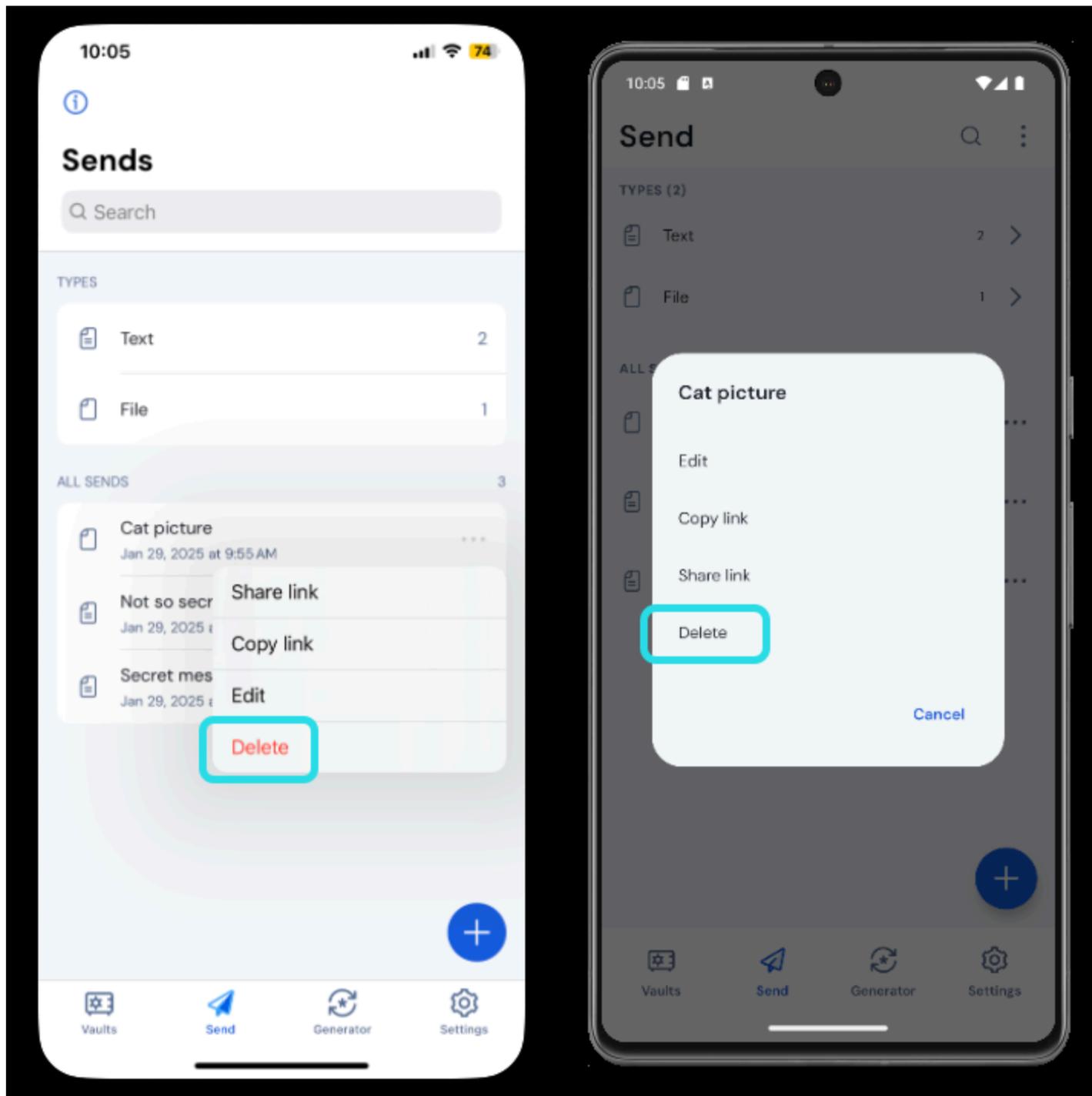
モバイルアプリから無効にする

SENDが無効になっている場合:

- 受信者（生成されたリンクを持つすべての人）に対して、送信リンクに移動すると、送信は存在しないか、利用できなくなったことを報告する画面が表示されます。
- 送信者の場合、「送信」の横に「△ 無効」アイコンが表示されます。送信は、指定された削除日に達するまで、送信者がアクセスできる状態になります。

モバイルアプリからの削除

モバイルアプリから送信を削除するには、メニューアイコン（: または…）をタップし、**削除**オプションをタップします：



モバイルアプリからの削除

⇒CLI

CLIから無効にする

CLIからSendを無効にするには、`edit`コマンドを使用して、例えば"`disabled`":`false`キーと値のペアを"`disabled`":`true`に変更する必要があります：

Bash

```
bw send get <id> | jq '.disabled=false' | bw encode | bw send edit
```

詳しくは[CLIから送信の記事](#)を読むことをお勧めします。

CLIから削除する

CLIからSendを削除するには、引数にSendの一意のIDを指定してdeleteコマンドを使用します：

Bash

```
bw send delete <id>
```